

みんなでももじ

こどもの^{ほん}本

2025年度分

No194～No195

町田市立図書館

「みんなでももじこどもの本」は、年に2回、リーフレットとして発行しています。図書館で購入した新刊児童図書の中から、図書館員が選んだ推薦図書です。

内容は、えほん・やさしいよみもの・よみもの・ちきほのほんの4つの分野に分けて、それぞれのおすすめ本と簡単な解説を掲載しています。

お子さんにどんな本を選んであげたらいいのか困っている方や、なにかおもしろい本がないかと探している子どもたちのためにすこしでもお役に立てることを願っています。

2025ねん

みんなでよもうこどもの本

ほん

No. 194



まちだしいつとしゃかん

【えほん】

*えほんには背ラベルはありません。

あかりをひとつともしてみたら

クリスティ・マシソン／文
アヌスカ・アブレス／絵 ふしみみさを／訳
光村教育図書 1600円



なんだかさみしいゆうがた、コトリちゃんはランタンにあかりをともし、いえのまえにおいた。さみしい人のむねがぼっとあたたかくなるように。

おはなしはどこからきたの？

さくまゆみこ／文
保立葉菜／絵
BL出版 1800円



子どもたちにきかせる「おはなし」をさがしに、マンザンダバは動物たちになぞねてまわり、ついに海の底へ。この冒険はひとつの「おはなし」になった。

さいきょうのどろんこきょうだい

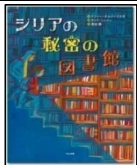
チャレン・レヴィス／作
チャールズ・サントソ／絵 いわじょうよしひと／訳
BL出版 1900円



おねえちゃんのイーニッドとうまれつき足のふじゆうなおとうとイーライ。つよいきずなでむすばれた、ゾウのきょうだいのほんとうのものがたり。

シリアの秘密の図書館

ワファー・タルノーフスカ／作
ヴァリ・ミンツィ／絵 原田勝／訳
くもん出版 1600円



暗い戦争の中、ヌールたちが作った「秘密の図書館」は人々をつなぎ、明るい未来への希望となった。シリア内戦中のできごとをヒントに書かれたおはなし。

ともちゃんとうし

市川朔久子／作
おくやまゆか／絵
岩崎書店 1400円



がっこうにいきたくないともちゃん。みちにすわりこんでいたうしのせなかのりと、うしはのっしり、のっしり、ぎったこ、ぎったこあるきだして…。

*このブックリストは、としょかんで買(か)った、あたらしい本の中(なか)から、えらんだおすすめの本です。ぜひ、たのしい本をみつつけてください。

【この表の見方】

背(せ)ラベルのきごう
日本(にほん)のよみものは「ひらがな」
外国(がいく)のよみものは「カタカナ」

本のタイトル

本のひょうし

本のしょうかい

い **ぼうけんはバスにのって**
いとうみく／作
山田花菜／絵
金の星社 1200円

本の情報(じょうほう)
作者(さくしゃ)・画家(がが)・訳者(やくしゃ)・出版社(しゅつぱんしゃ)・値段(ねだん)など

2年生の夏休み、ぼくは初めて一人で高速バスに乗り、ぼーちゃんちに行く。パンツ、Tシャツ、バスチケット、ケータイもあるし、大丈夫！…たぶん…。

ほら、トラがいる！

フィリップ・アーダ／文
デイヴィッド・メリング／絵 ながわちひろ／訳
BL出版 1800円



まんいんでんしゃのなか、すきまからみえたのは、ながいしっぽのトラ！でも、おとなやおとうさんたちにはみえないみたい。きみにはみえるかな？

ほんやくすると

斉藤 倫, うきまる／文
くのまり／絵
ブロンズ新社 1600円



うまれたてのきみに、おしえよう。このしっぽをふるのはね、ほんやくすると「とってもうれしい！」ってこと。いろんなきもちが、きみにつたわるといいな。

【やさしいよみもの】

*背ラベルの表示は ひらがな

あ 山の学校 キツネのとしょいいん

葦原かも／作
高橋和枝／絵
講談社 1500円



山の小学校にきた子ギツネのリン。ししよのかえでさんにおねがいで、ほん本をピッとやってみた。次の日、校長先生にメダルをもらい、としょいいんになれた！

【よみもの】

*背ラベルの表示は ひらがな

い ぼくへのレファレンス

岩崎まさえ／作者
黒須高嶺／画家
国土社 1500円



図書館の体験学習にきたリョウは、着物姿の男の子から調べものを頼まれた。郷土史研究中のおじいさんと一緒に調べていくうちにわかったことは…。

せ ひょうじ
*背ラベルの表示は

ひらがな

は

まさきの虎

濱野京子／作
こうの史代／絵
童心社 1400円



「これが、ぼくの虎」真莉愛に話しかけてくれたあの子は誰だったのか。5年ぶりに戻った母の故郷で自分の過去と向き合い、よみがえってくる記憶。

せ ひょうじ
*背ラベルの表示は

カタカナ

ち

ダンス★フレンド

カミラ・チェスター／作者
榎田理絵／訳者 早川世詩男／画家
小峰書店 1700円



場面かんもく症で家族としか話せないレオとなりに引っ越してきた話し上手のリカ。ふたりはダンスを通じて仲良くなるが、リカにはある秘密があった。

ぷ

こねずみくん、ききいっぽつ!

ヘルダ・テ・プレーター／作
テー・チョンキン／絵 鷗木桂／訳
徳間書店 1800円



いなくなったおじいちゃんをさがすこねずみくん。出会ったフクロウの家で見つけたのは、たくさんのめがね。その中に行方不明のいとこのものが!

む

マイヤーさんと大きくなりすぎた犬

リリアン・ムーア、レオーネ・アデルソン／作
小宮由／訳 kei saito／絵
さ・え・ら書房 1500円



犬の捕獲人マイヤーさんにつれていかれたら、もうその犬を見ることはない。町の人からおそれられているマイヤーさんにはひみつがあるようです...

【ちしきのほん】

せ ひょうじ
*背ラベルの表示は

すうじ

220

地理学者 シリアへ行く

小口高／文
山本美希／絵
アリス館 1600円



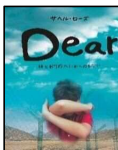
あしもとの地面には太古からの歴史が積み重なっている。内戦前のシリアに暮らす人々と交流した地理学者が、地層に刻まれた歴史と未来をひもといていく。

360

Dear

16とおりのへいわへのちがい

サヘル・ローズ／著者
イマジネーション・プラス 1700円



戦争や紛争で難民となった子どもたち。彼らが描いた絵や手紙に、著者の言葉を添えて、平和への思いを伝える。戦争を知らずにすむなら...

369

セラピー犬ジョン

こども病院のきせき
今西乃子／著者
金の星社 1400円



セラピー犬ジョンの仕事は、入院中の子どもたちに「元気になるお薬」をどどけること。ジョンにふれあった子どもは心があたたまり笑顔になる。

489

まぼろしの動物 ニホンオオカミ

小学生、なぞのはくせいの正体を追う
たけたにちほみ／文 川田伸一郎／監修
Gakken 1500円



世界に5体しか残っていないニホンオオカミのはくせい。ある日、博物館の施設で貴重な6体目を発見!? 自分の「好き」を追求した小学生を描いた実話。

490

さあ、めがねをかけよう!

ヘレナ・ハラシュトヴァ／作
アナ・コーベン／絵 越智典子／訳
偕成社 1800円



ものの形や色が目で見えるって、実はすごいことなんだ。もし見えづらくても、めがねをかければ大丈夫。目とめがねについてよく知ろう。

610

ベランダでわたをつくったよ

そだててつむぐ綿花
あおきあさみ／さく
福音館書店 1600円



「しのわた」ってしてる? 綿花をタネから育てる様子や、糸をつむいで布ができるまでを、やさしく教えてくれるよ。きみも育てたくなるかも!

780

山に登る

星野秀樹／写真・文
アリス館 1600円



ある時はけわしく怪物のよう、ある時はおだやかであざやかな色をまと。山に登ると、その時だけのかけがえのない風景に出会うことができる。

2025年10月号



2025ねん

みんなでよもうこどもの本

ほん

No. 195

まちだしつとしょかん



【えほん】

*えほんには背ラベルはありません。

いえでします！

濱田桂子 / 作者
理論社 1600円



もう、うちにはいられない！そうおもったことはある？じぶんのいえがいやになったみんなは、すみたいいえをかながえる。どんないえなのかな。

おどっているよ、わたしのて

ジョアンナ・ケとチャリーナ・マルケス / 文
フラン・アルヴァレス / 絵 ミレナ・イノセンシオ・ドミンゴ / 訳
偕成社 1900円



おどるみたいにてをうごかして、きもちをつたえてはなすマイちゃん。わたしとわかりあいたい、てにダンスをおしえてくれて…。

クッキー投票！

マーガレット・マクナ馬拉とダニエル・バーンストロム / 文
G. プライアン・カラス / 絵 椎名かおる / 訳
あすなる書房 1600円



州で決めたクッキーがあるってして、小学生が自分達の住む州を良くするために考えた公式クッキー。議会や投票することが学べるよ。レシピ付き！

そのときぼくは9さいだった

あごうしゅうじ / ぶん
小泉のみ子 / え
新日本出版社 1700円



4年生のぼくは、お母さんと弟と広島でくらしていた。1945年8月6日、広島島の町がめちゃくちゃになった。それでもぼくは、今日まで生きてきた。

どうぶつたちの おひっこし

～どうやって はこぶのかな？～
平山暉彦 / さく
福音館書店 1200円



くびのながいキリンや、どうもうなトラを、とおくのどうぶつえんまでどうやってはこぶのかしてる？いろいろなどうぶつのはこびかたをみてみよう。

*このブックリストは、としょかんで買(か)った、あたらしい本の中(なか)から、えらんだおすすめの本です。ぜひ、たのしい本をみつつけてください。

【この表の見方】



バルレッタのふしぎな大おとこ

トミー・デ・バオラ / 再話・絵
福本友美子 / 訳
光村教育図書 1600円



むかし、イタリアのバルレッタに大おとこの像があった。この大おとこは町が大好き。ぐんたいから町をまわるために、大おとこの像はうごきます。

ほんがすきなホンガスキーさん

ダヴィデ・カリ / 文
ロレンツォ・サンジョ / 絵 はしづめ ちよこ / 訳
イマジネーション・プラス 1800円



きにいったほんは、なんでもてにいれるホンガスキーさん！いえのなかにはほんだらけ。あるひ、たのまれたイヌのほんをさがすがみつからない。どうする？

【やさしいよみもの】

*背ラベルの表示は ひらがな

い ウィンのまほう

いまむらあしこ / 作
こやまもえ / 絵
あかね書房 1200円



しごとばで、ためいきをついているかやばあちゃん。どうしても「どうかしたの？」ときけないウィンに、ミツパチおばさんがこえをかけてくれて…。

【よみもの】

*背ラベルの表示は ひらがな

さ 千年先のあなたへ

佐藤まどか / 作
佐藤真紀子 / 絵
BL出版 1600円



みやだいく あね しごとば けんかく い
宮大工の姉の職場へ見学に行った杏。そこで千年前のものを千年先につないでいく宮大工の世界にふれ、自分の世界が広がっていく。

せ ひょうじ
*背ラベルの表示は

ひらがな

ま まるみかん大一番

まはら三桃 / 作
しょうがくかん
小学館 1600円



みんなの図書館「まるみかん」。図書館がショッピングモールか。双葉小学校で意見交換会を行う。6年生の研心たちは、図書館を守るのか！

も バロアチー！ 風香のバングラテシュ

茂木ちあき / 著者
スカイエマ / 装画・挿絵
国土社 1400円



風香は今亡き母の国、バングラデシュで生まれたが、幼いころに日本へ帰国した。バングラデシュと日本を行き来する女性と出会い自分のルーツを探す。

916 ひめゆり学徒だった山内祐子さんが

沖縄の高校生に伝えたこと
渡辺考 / 著者
講談社 1400円



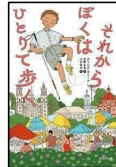
兵隊を救護するひめゆり学徒。その生き残りとなった山内祐子さん。その話を高校生が聞き、話し合い、今の私達から見る戦争を共に考える。

せ ひょうじ
*背ラベルの表示は

カタカナ

モ それからぼくはひとりで歩く

アリシア・モリーナ / 作
星野由美 / 訳 犬伏徒歩 / 絵
ほるぶ出版 1450円



目の見えない11歳の男の子ハイメは、ある日クラスの気になる女の子に強がって、むかえを待たずにひとりでバスに乗って帰ると言ってしまう...

【ちしきのほん】

せ ひょうじ
*背ラベルの表示は

すうじ

140 さよならなんかない

佐藤まどか・森山花鈴 / 文
高橋和枝 / 絵 自死遺児支援プロジェクト / 企画
童心社 1700円



ユウのお父さんは自分で死んだ。だれも教えてくれないけど、なんとなくわかる。学校の相談室へ行き、少しずつ自分の気持ちに向き合っていく。

210 一郎くんの写真

日章旗の持ち主をさがして
木原育子 / 文 沢野ひとし / 絵
福音館書店 1300円



アメリカで見つけた、「一郎君へ」と書かれた戦中の日章旗。そこに書かれていたよせ書きを手がかりに、旗の持ち主「一郎くん」をさがし始める。

289 ガリレオとアントニ 遠くをみた科学者と近くをみた科学者

メアリー・アールド&エイドリヤ・メサーブ / 文
エイドリヤ・メサーブ / 絵 千葉茂樹 / 訳
光村教育図書 1800円



望遠鏡で遠くをみたガリレオと、顕微鏡で近くをみたアントニ。レンズをとおして、ふたりがみたものは、それぞれだれもみたことのないものだった。

489 海でつばさを手に入れる

5300万年前に始まったクジラの挑戦
中村玄 / 作者 箕輪義隆 / 画家
理論社 1900円



りっぱな胸びれをもち、まるで空をとぶ鳥のように海をおよぐザウクジラ。大昔は、魚をつかまえるのがとくいな陸を歩くほにゅう類だった。

490 嗅ぐのが楽しくなる 鼻のひみつ

今泉忠明 / 監修
さいとうあずみ / 文と絵
創元社 2500円



顔の中心に存在する鼻。その役割は、呼吸をしたりにおいを嗅いだりするだけじゃない。鼻の働きや動物との違いを学んで、鼻博士になろう！

610 おいしいお米をつくりたい！

谷本雄治 / 著者
汐文社 1800円



農家の中井さんが作ったお米が大好きなゆうちゃん。自分でも作ってみたいと、自然を相手に一から無農薬の米づくりに挑戦する。

720 わたしは書体デザイナー

みんなの「読める」をデザインしたい
高田裕美 / 著
Gakken 1600円



UDデジタル教科書体は字が読みにくい人でも読める書体。考え出したのは書体デザイナーの高田裕美さん。字の形をデザインするってどんな仕事だろう。

2026年3月号

